

日時：令和5年11月15日（水）  
13時30分～14時30分  
場所：庁議室

# 令和5年度 第2回 鹿島市DX推進本部会議



## ■ 主な内容

■ 01 市長 から

■ 02 令和5年度DX推進の取組（進捗状況）

■ 03 デジタル田園都市国家構想交付金

**松尾市長（DX推進本部長）から**

## ■ 主な内容

■ 01 市長 から

■ 02 令和5年度DX推進の取組（進捗状況）

■ 03 デジタル田園都市国家構想交付金

## 概要・目的

- ・鹿島市のDXの必要性や方向性を市民と職員が共有し、総合的・計画的にDXを推進するために本市のDX推進計画として策定。
- ・DX推進の基本方針や心構えを示し、具体的な取組であるアクションプランも策定。

## 効果

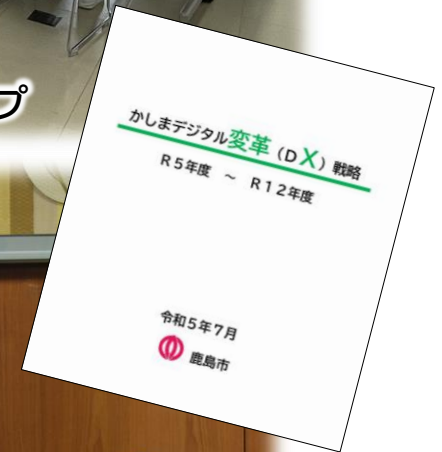
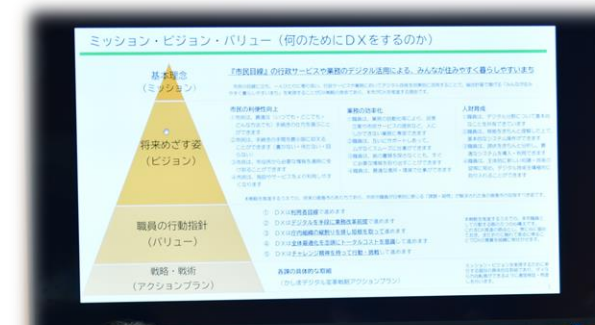
- ・市民および全庁職員から募った意見を踏まえ、「課題の洗い出し」と「将来めざす姿(ビジョン)」を協議し、基本方針やアクションプランを庁内職員により策定。
- ・全職員が同じ意識のもとDXを推進していく意識醸成・認識共有に繋がった。

## 今後

- ・職員の意識に根付かせるための、定期的な意識醸成の取組が必要。
- ・アクションプランの進捗管理を確実にを行い、戦略の実行性を高める仕組みづくりが必要。



庁内有志職員によるワーキンググループ



R5.7月 DX推進本部会議にて策定

### 概要・目的

- ・本市のDXを強力に進めるため、**専門的な知見やノウハウ**を持ったDMMグループの社員を受け入れ、**DX推進について助言、提言、情報提供**などの支援を受ける。
- ・毎月10日ほど市役所で勤務。
- ・起業人だけではなく、また、**DX分野以外でもDMMグループ全体で総合的な支援**を受けている。

### 効果

- ① DXの具体的な施策立案(行政・農業・環境など様々な分野)
- ② 庁内業務の効率化支援(インボイス対応領収書等発行など)
- ③ 行政手続オンライン化支援(ぴったりサービス・LoGoフォームなど)
- ④ シティプロモーションの強化(ふるさと納税、プロモーション動画など)

### 今後

- ・各課のデジタル化の相談やちょっとした困りごとなどを派遣社員につなげるための周知や取組が必要



地域活性化起業人派遣協定締結式



水戸 理臣 氏の勤務風景

### 概要・目的

「単純かつ定量的な事務作業」を中心にデジタル技術を活用し、効率化を図り、職員が相談業務など人では出来ない業務に専念できる環境をつくる。また、業務のやり方を根本的に見直すことにより業務改革に繋げ、かつ、人為的な入力ミス防止にも繋げる。

### 進捗状況

- 7月末 全職員対象説明会・横断的なプロジェクトチーム組成
- 8月 業務調査票作成(153件)
- 9月末 各課ヒアリング・伴走支援開始  
(ヒアリング:33件、R5実装対象予定:23件)
- 10月 白石町・嬉野市視察・意見交換会  
RPA・AI-OCR操作研修会
- 11月～ 引き続き各担当課を中心に実装していき、効果検証

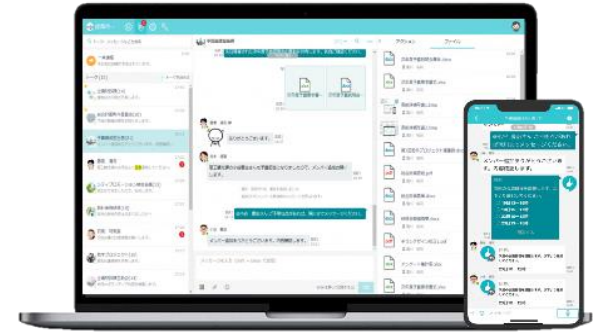
### 今後

・重度心身障害者医療費助成、ひとり親家庭医療費助成、放課後児童クラブ入所申込など、市民部を中心に23業務を実装予定



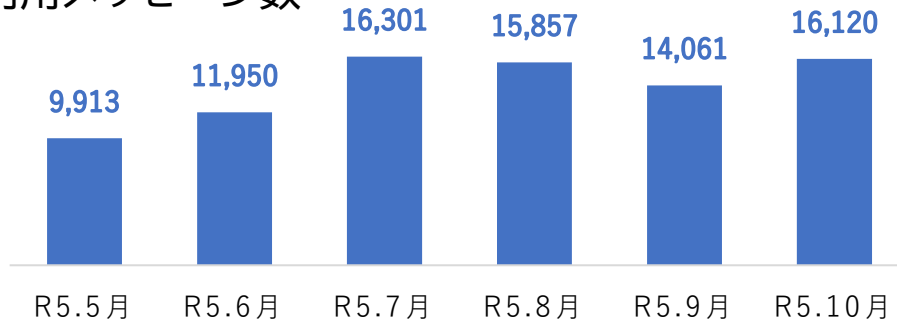
### 概要・目的

- ・効率的なコミュニケーション基盤として全庁的に電話やメールからチャットへ！
- ・庁内の情報共有の効率化、意思決定の迅速化、多様な仕事の進め方を推進！



### 効果

#### ・利用メッセージ数



→R5.5～10月の利用数から算出すると、

1人当たり年間約 **225** 時間の業務削減効果(全庁的に浸透)



電話をかけまくり、  
必死に日程調整や連絡伝言。。。



相手が出張・自席不在時でも  
「ラクラク・スムーズ」に連絡・調整！

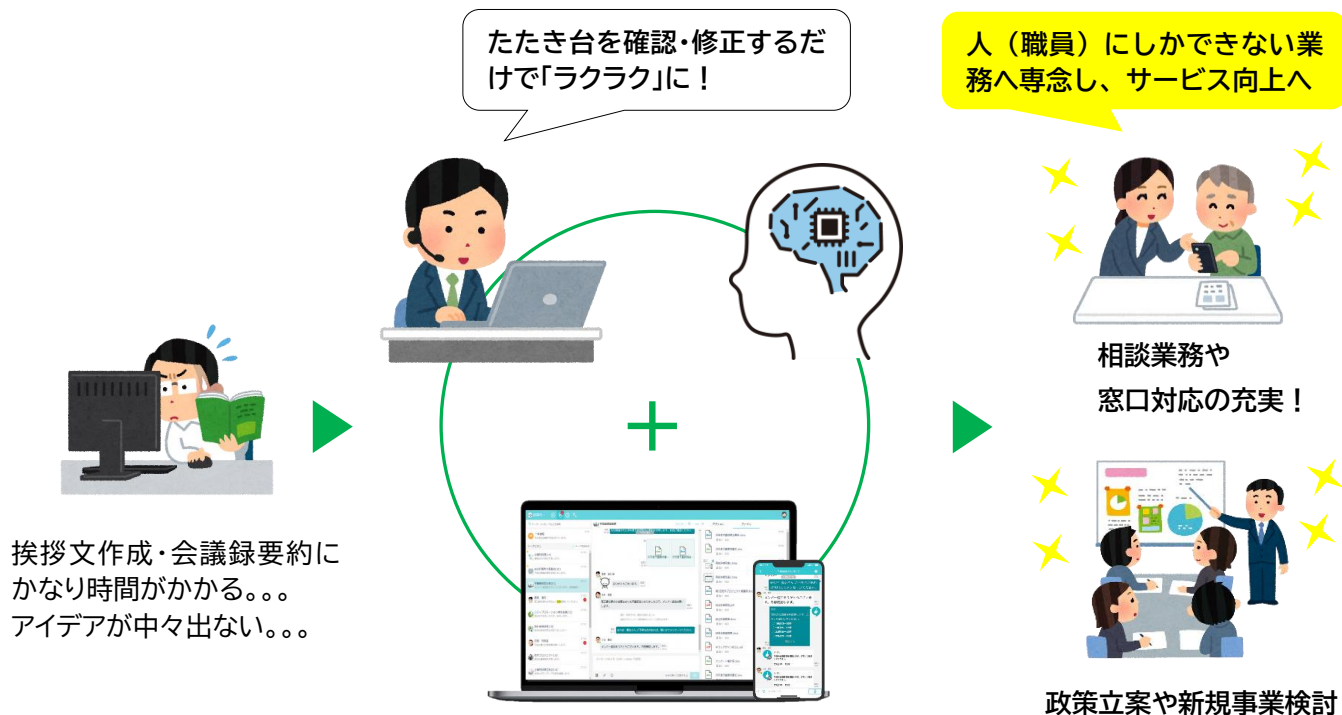
#### ● 実際の職員の声

- ・部署間の連携がしやすく、仕事が進めやすくなった！また、職員同士の助け合いが増えた！
- ・出張・自席不在時の連絡が取りやすくなった！ ・災害対応時の連携・調整がスムーズになった！
- ・メール等の既存のツールと比較してリアルタイムに情報連携ができるようになった！伝言メモのフセンがなくなった！



## 概要・目的

- すべての職員が普段業務で使用しているチャットツール「LoGoチャット」において、文章作成、文章の要約、誤字脱字のチェック、またアイデア創出などに活用し、人（職員）にしかできない業務へ専念し、市民サービス向上を図る。
- 7月末～9月末まで行った生成AIの全庁的な実証実験の結果を踏まえ、10月から県内初の本格的な生成AI（ChatGPT）の導入を開始！



## 生成AI(ChatGPT)活用研修の実施



- 令和5年7月13・18日
- 講師：(株)AMCC 光野氏、(株)西海クリエイティブカンパニー 宮里氏
- 参加者：全職員(約250名)

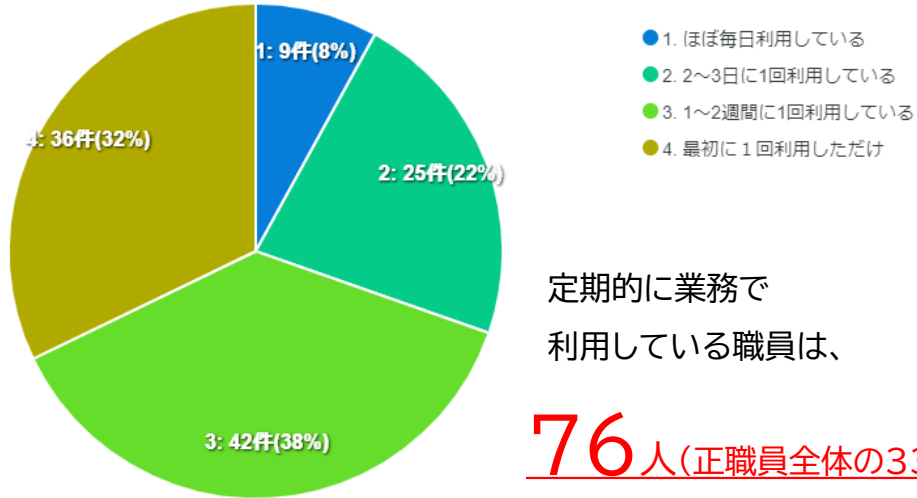
## 職員の実際の声



- 市報記事の見出し作成のアイデア創出に利用して、これまでより短時間で良いものを作成できた！
- 住民周知文の案作成に利用し、たたき台を修正するだけでよかった！
- 文章の要約に利用して、議事録をまとめる時間が激減した！
- 市民の相談に対する対応方法の案を提示してもらい、より丁寧な対応に繋がった！ など

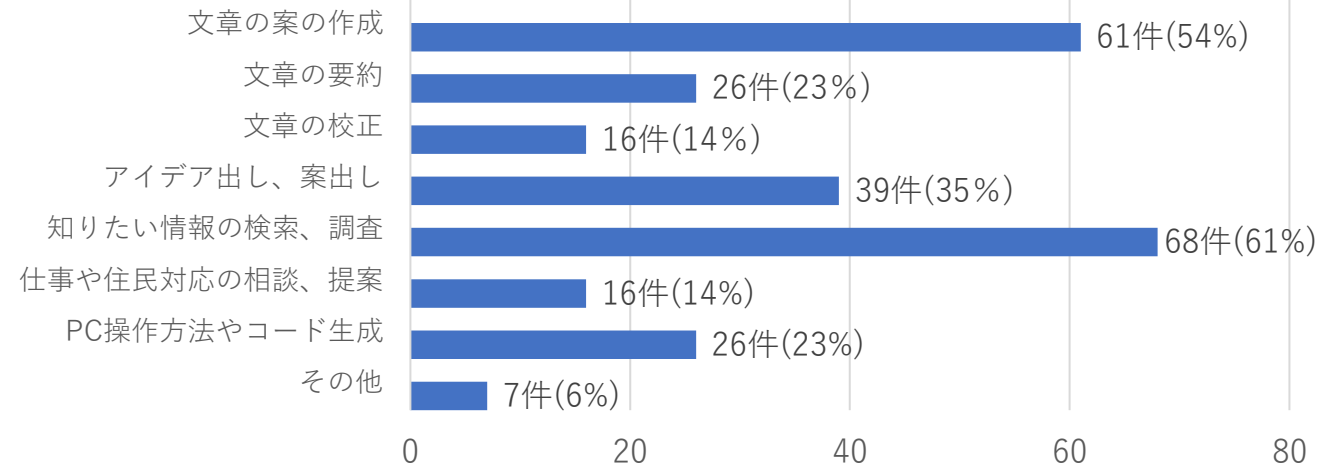
企画財政課職員

## ① 利用頻度

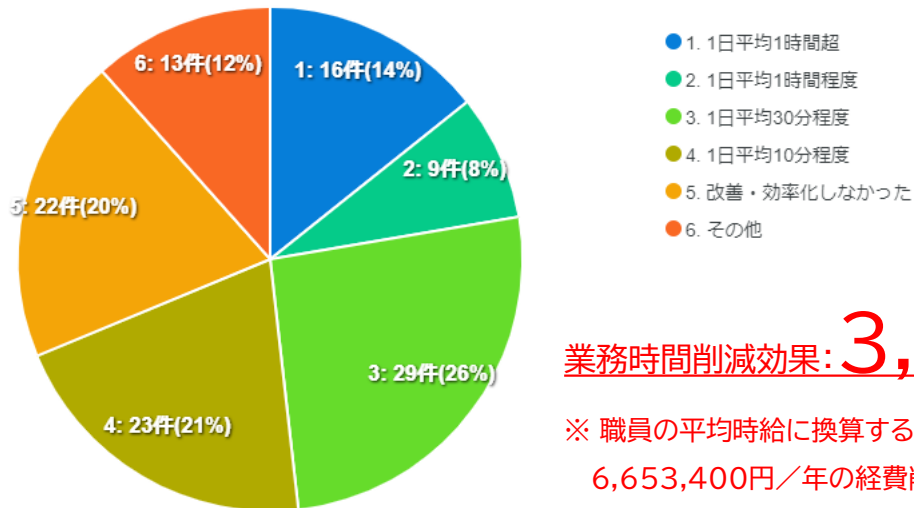


定期的に業務で  
利用している職員は、  
**76人**(正職員全体の33%)

## ② 利用用途



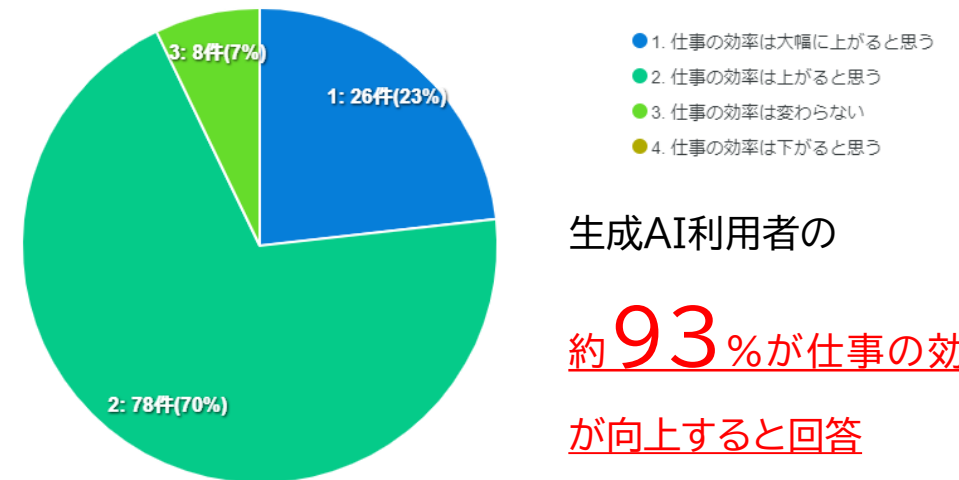
## ③ 1日当たり短縮時間



業務時間削減効果：**3,412時間**／年の減

※ 職員の平均時給に換算すると…  
6,653,400円／年の経費削減効果！

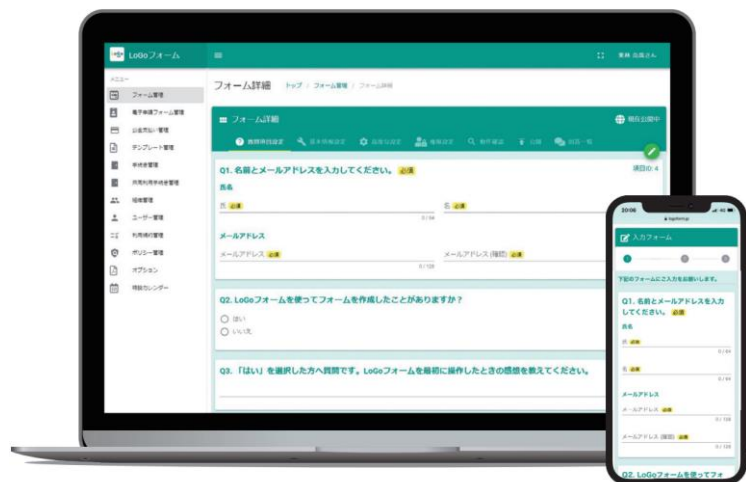
## ④ 仕事の効率が向上するか



生成AI利用者の  
約**93%**が仕事の効率が  
向上すると回答

### 概要・目的

- ・「誰でも」「簡単に」「すぐに」に電子申請や申込予約、アンケートなどのフォームを作成・集計し、一元管理できる自治体専用の「ノーコード電子申請システム」の実証実験をR5.7月末から開始！
- ・DXの内製化と庁内全体の手続のオンライン化を推進！



行政業務を  
「紙」から  
「デジタル」へ

### 期待される効果

- ① 手続は、押印・書面・郵送提出不要に！
- ② 申込は、来庁不要で24時間申込できる！
- ③ アンケートや意見集約は、印刷・郵送が不要で自動集計！
- ④ 事務作業は、紙からの業務データ入力が不要に！



市民サービス向上

×

庁内業務改善



を実現！

▶ 試行導入開始 3カ月で10課 が活用してオンライン化を推進！（業務数：44件 オンライン回答数：1,522件）

▶ すべて担当部署の職員が作成！！ （例）各種研修・会議・イベントの参加申込、アンケート、庁内照会・調査、パブコメ、異動希望調査、集中管理者運転記録など

R6.1月開始予定

～サービス向上と窓口対応をスマートに！スマホ市役所・でのひら市役所を目指します！～

通常時モード



鹿島市の公式LINEは  
約3,500人が友達登録！  
(R5.11.8現在)

緊急時には  
災害時モードへ切り替え



これまで…

- 電話・窓口・HPでゴミの分別方法や子育て情報などを確認
- イベントや防災、その他行政情報を一方的に発信



スマートフォン  
(LINE)で



- ゴミ分別方法、子育て情報、防災情報などの**問合せに対する自動応答(チャットボット)**
- ゴミの収集日の前日通知、生年月日による健診等の自動通知、保護者のみへの学校情報の通知など、**個人毎に設定した内容の情報発信(受信設定)**
- 各相談窓口予約、予防接種予約、確定申告受付相談予約など、**カレンダー型での予約状況の確認及び予約**
- 防災モードに切り替えると、災害発生の一斉連絡、位置情報による避難所誘導、地域別防災情報の通知など、**防災に特化した情報発信**



### 概要・目的

- ・マイナンバーカードを利用して全国のコンビニエンスストア等の店舗に設置されている多機能端末機(マルチコピー機)から住民票の写しなどの**各種証明書**を土日祝日や早朝、夜にも**取得**できる。(R5.1月開始)

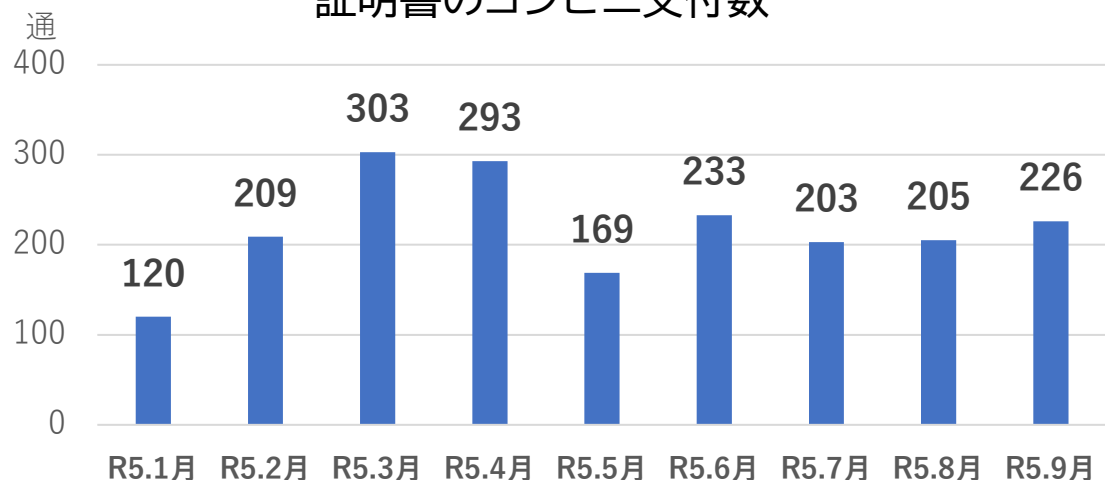
### ■ 取得できる証明書

- ・住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書、所得課税証明書



### 効果

証明書のコンビニ交付数



### 今後

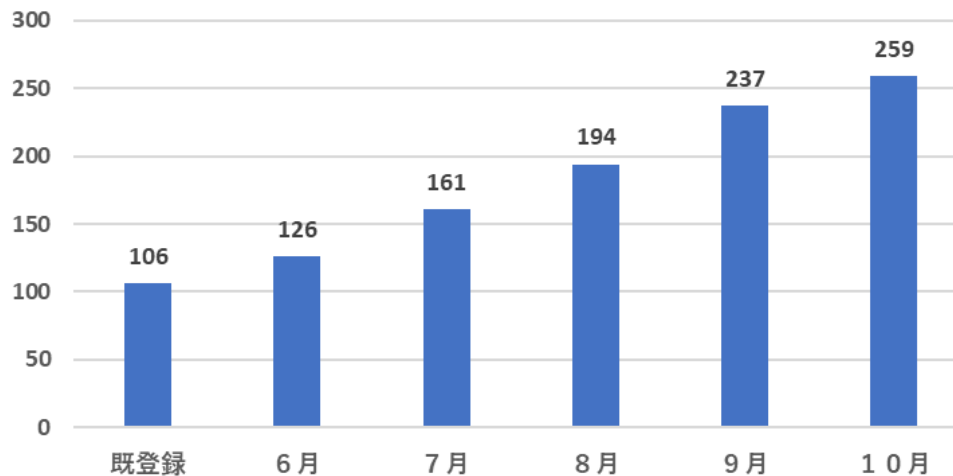
- ・コンビニ交付サービスについて、広報周知し、**利用を促進**することで、窓口対応の時間削減、市民のマイナンバーカードの利活用の促進に繋げる。

## 概要・目的

- これまで書面や電話で行っている**健診のお知らせ**や風水害等による**中止の連絡**などをアプリのプッシュ通知等で行い、サービス向上に繋げる。  
(アプリによる子育て情報発信)

## 効果

子育てアプリ登録数



- 登録者が導入前の無料登録・利用中の106名から**徐々に増加**。
- 健診の勧奨を事前にプッシュ通知することで未受診の抑制にも繋がっている。

## Before



- 災害時など対象者へ中止や延期連絡  
(連絡がつかないケースは**時間外に対応**)
- 健診や予防接種の未受診・未接種者勧奨  
(**郵送・電話**)

## After



- 配信内容を登録すれば対象者へ**自動配信**  
(イベントや健診情報・災害時の緊急情報等)
- 乳幼児の定期予防接種について、**AIがスケジュール管理し案内**

## 今後

- 妊娠届出時や各種相談・健診の際に子育てアプリの周知を行う
- アンケートを活用し、課題やニーズを把握してサービス向上に繋げる

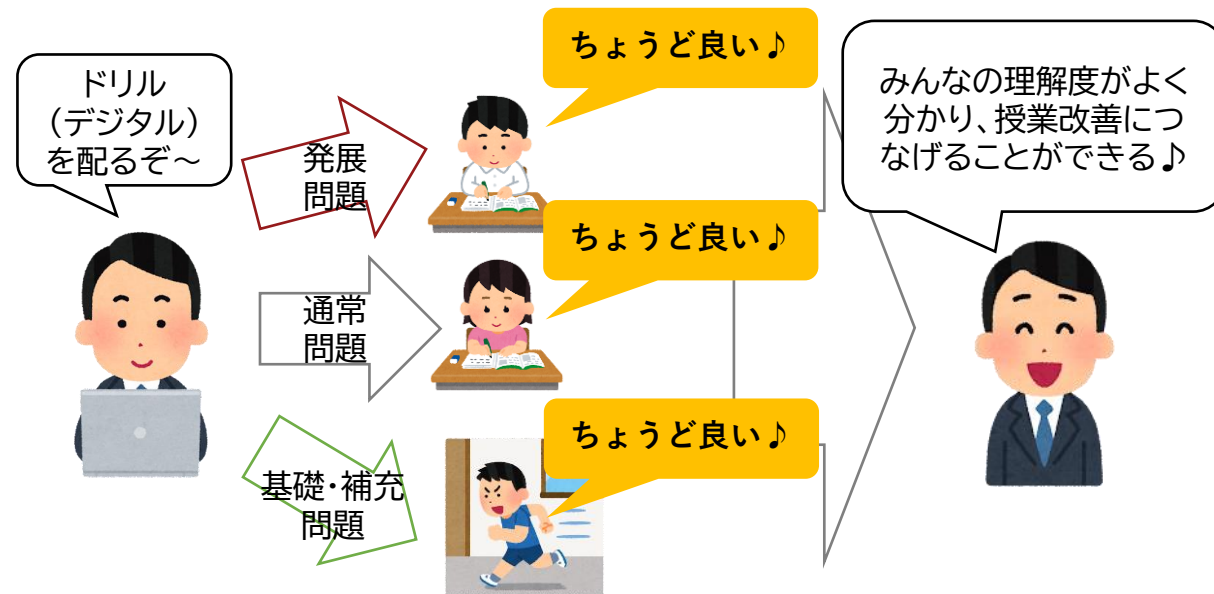
### 概要・目的

#### Before(紙でのドリル)



- ①全員一律のドリルを解くため、本人にとって適切な難易度でない問題を回答する子どもが出てきてしまう
- ②印刷や採点・分析の手間がかかる(児童生徒への結果のフィードバックにも時間がかかる)

#### After(デジタルドリル)



- ①理解度に応じた宿題を出せ(システムが判断)、何度もドリルを解くことが可能
- ②採点・分析の手間なし(システムで自動採点)

### 効果

- ・個別に応じた問題の配信(学力向上)
- ・教員の働き方改革(採点時間の削減)

### 今後

- ・教員、保護者の理解に努める
- ・支援体制の確立(ICT支援員の確保)
- ・目標値の設定検討(学力向上を指標としたいが当事業の影響力が不透明)

## 神特典 第2弾 ～デジタルクーポン～



- ・特急「かささぎ」利用者に対し、1人1,500円分の電子クーポンを発行する。お出かけや旅行の際、移動手段に「かささぎ」を選択していただき、利用者増を図るとともに、2次交通への誘導、DXの普及推進に取り組む。

## 効果

※11/8時点

- ・神特典引換状況：199件（うち108件デジタルクーポン利用）
- ・デジタルクーポン利用状況：108,350円  
（主にHAMABAR、狐の嫁入りナイトウォーク、タクシー、バスなど）

## 自動運転バス視察(佐賀市・嬉野市)



佐賀市の自動運転バス視察

- ・公共交通には、バスやタクシーの運転手不足や交通空白地帯の散在など様々な課題がある。
- ・そういった課題解決の参考として、バスの自動運転を視察した。

## 今後

- ・現在、交通空白地帯の解消に向け、乗合タクシーの区域拡大により対応しているが、より効率的な運行が求められる際に必要となるAIによる配車システムなど、本市に適した公共交通対策の研究を引き続き行う。



### 果樹(みかん)のドローンによる農薬散布の実証



- ・多良岳オレンジ海道を活かす会(佐賀県農業協同組合・鹿島市・太良町)が主体となり、R5.8月に事業開始。
- ・中山間地域果樹園では傾斜地等の条件不利地が多く、**作業性の低下、重労働が要因による担い手不足**などの課題を、ドローンなどのデジタルの活用により**農作業の省力化とともに、地域の農業を維持する仕組み**を構築。

### 今後

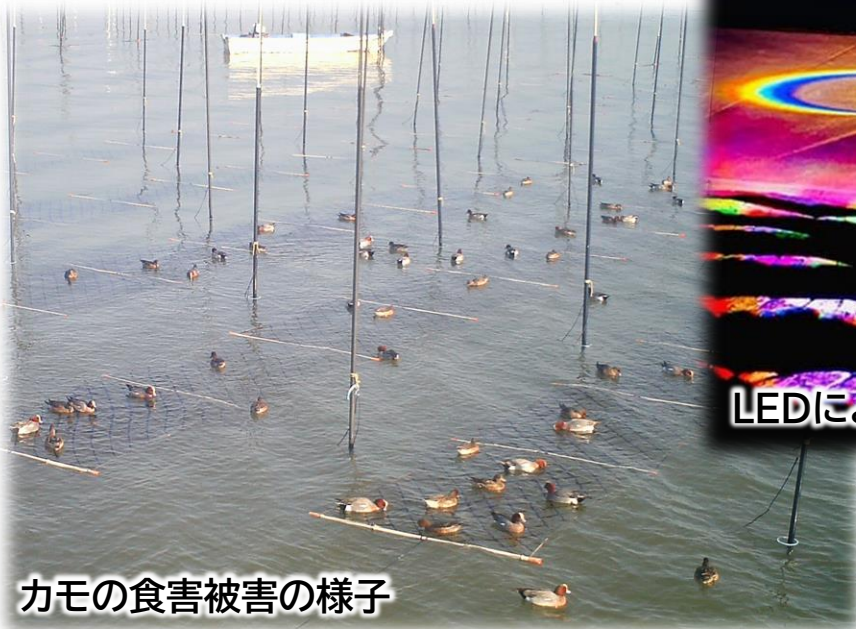
- ・上記の他に、リモコン草刈り機の実証や鳥獣被害対策先進地の視察も実施予定

### タブレットによる耕作放棄地の現地確認

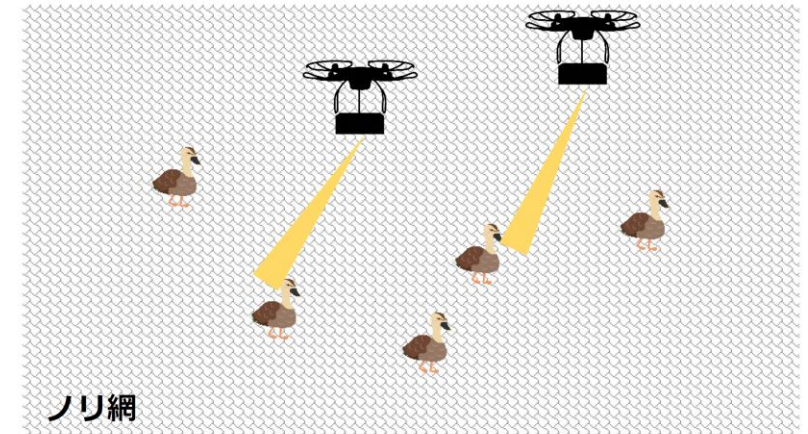


- ・農地利用状況調査(農地パトロール)において、紙地図を用いていたのを、タブレット端末の導入により**GPS機能を活用して耕作放棄地の場所を特定**するのが容易になり、現地確認の時間短縮やペーパーレス化に繋がる。(R5年度導入)

R6.1~2月実施予定



ドローンに高出力のホロライトを搭載して光を照射する

実験機材③：高出力ホロライト(1点ドット)  
特徴：従来のホロライトよりも明るい光

- ・海苔の食害や色落ち防止のため、ドローンを活用したカモの追い払いやLEDによる誘導・下水処理場の放流水の潮流調査を行い、赤潮予兆のためのデータを蓄積する。
- ・この取組により、手当たり次第に漁船で見回っていた回数が減り、コスト削減と脱炭素に繋げる。
- ・DXを水産業の就労人口減少への対応策として活用し、労働生産性を向上させる。

## ■ 主な内容

■ 01 市長 から

■ 02 令和5年度DX推進の取組（進捗状況）

■ 03 デジタル田園都市国家構想交付金

**R6概算要求額：1,200億円** (R5当初：1,000億円／R4補正：800億円)

**デジタル田園都市国家構想交付金** R5当初：1,000億円、R4補正：800億円

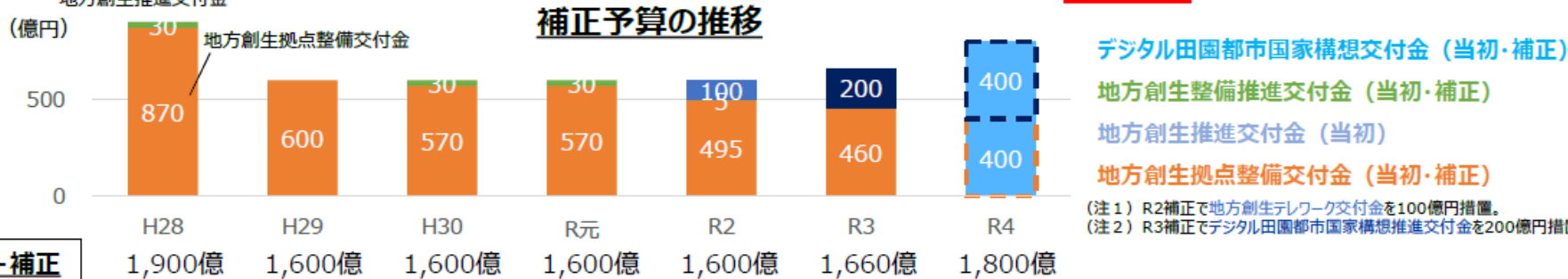
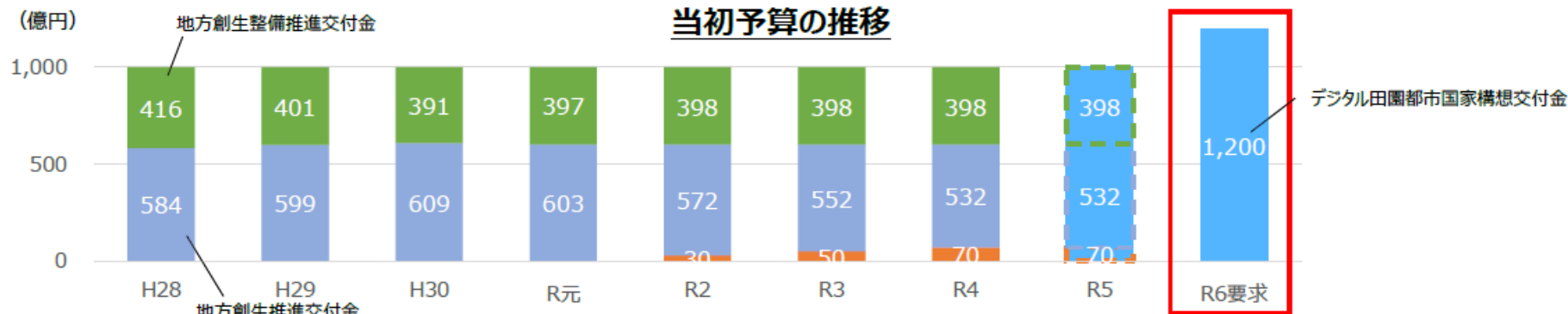
**①デジタル実装タイプ**  
R4補正：400億円

- デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、デジタル実装に必要な経費を支援。

**②地方創生拠点整備タイプ**  
R5当初：70億円、R4補正：400億円

- デジタルの活用などによる観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組や拠点施設の整備などを支援。
  - ・ 自立性、官民協働、地域間連携、政策間連携、デジタル社会の形成への寄与等の要素を有する取組や施設整備等（最長5年間）
  - ・ 東京圏からのUIターン促進及び地方の担い手不足対策
  - ・ 省庁の所管を超える2種類以上の施設（道・污水处理施設・港）の一体的な整備

**③地方創生推進タイプ**  
R5当初：930億円



目的	デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援
概要	デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、以下の事業の立ち上げに必要な経費を単年度に限り支援 【TYPE1】他の地域等で既に確立されている優良なモデル・サービスを活用して迅速に横展開する取組 【TYPE2】オープンなデータ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う、モデルケースとなり得る取組 【TYPE3】（TYPE2の要件を満たす）新規性の高いマイナンバーカードの用途開拓に資する取組
共通要件	①デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組む ②コンソーシアムを形成する等、地域内外の関係者と連携し、事業を実効的・継続的に推進するための体制を確立

<TYPE別の内容> ※2/3は1団体1申請とすること

マイナンバーカード  
高度利用型  
【TYPE3】

データ連携基盤活用型  
【TYPE2】

優良モデル導入支援型  
【TYPE1】

デジタル実装  
計画策定  
支援事業

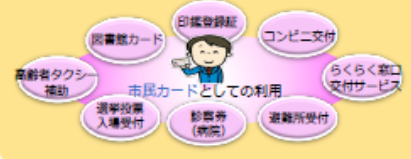
<p style="text-align: center;"><b>カードの 新規用途開拓 かつ総合評価が 優れている取組</b></p>	<p style="text-align: center;">国費：6億円 補助率：2/3</p>
<p style="text-align: center;">データ連携基盤を活用 した、複数のサービス 実装を伴う取組</p>	<p style="text-align: center;">国費：2億円 補助率：1/2</p>
<p style="text-align: center;">優良モデル・サービスを 活用した実装の取組</p>	<p style="text-align: center;">国費：1億円 補助率：1/2</p>
<p style="text-align: center;">デジタル実装に取り組 もうとする地域の計画 づくりを支援</p>	<p style="text-align: center;">委託事業</p>

※申請上限数（上記TYPEの合算値）：都道府県9事業 市町村5事業  
 ※「マイナンバーカード横展開事例創出型」についてはR4補正の時限措置のため  
 類型として消滅

<対象事業（一例）>


【TYPE3】

マイナンバーカードで各種市民サービスを利用  
(図書館利用や避難所の受付等)




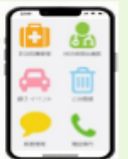
【TYPE2】


複数分野データ連携の促進による  
共助型スマートシティ（会津若松市）





【TYPE1】

書かない窓口  


地域アプリ  


医療MaaS  


ドローン配送  


遠隔医療  


<その他の新規要素>

- ・マイナンバーカードの利活用促進、スタートアップの活用促進など、国の重要施策を推進する観点からの一定の優遇措置
- ・KPI（デジタル実装1,000団体）達成に向けたボトムアップ支援

## 今後のスケジュール

デジタル実装タイプ（TYPE1/2/3/地方創生テレワーク型）及び、デジタル実装計画策定支援事業については、以下昨年度のスケジュールを参考にしてください（予算の状況等により変更の可能性あり）。なお事業案等がある程度固まっている場合は、申請開始前でも事前相談の対応が可能です

次年度に向けた  
庁内調整／事業設計  
～**11月中**

- プレ制度説明会その②
  - 事業設計に向けた個別相談
- ※任意様式での申請計画の素案レベルで可

### <12月～申請案内>

申請計画書の作成・  
事前相談  
**12月～2月**

- 募集開始・計画書等関連資料一式の展開（自治体向け）
- 申請開始にあたる本説明会の開催
- 申請計画書の事前相談（申請計画書に事務局がコメントの上返却）

### <2月中に申請締切>

申請計画書〆切・審査  
**2月～**

- 事務局での申請計画書の審査  
※デジタル実装タイプTYPE3、地テレ型(高水準タイプ)は高補助のため  
有識者審査あり
- 審査結果の内示